

平成25年度
森林環境保全基金事業 実施結果レポート

山 梨 県

目次

はじめに	1
事業体系	2
多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり	
- 1 荒廃森林再生事業	3
- 2 里山再生事業	4
- 3 広葉樹の森づくり推進事業	5
木材・木質バイオマスの利用促進	
- 1 甲斐の木づかい推進事業	6
社会全体で支える仕組みづくり	
- 1 県民参加の森林づくり推進事業	7
- 2 森林体験活動支援事業	8
- 3 地域の森づくり活動支援事業	10
- 4 森林環境保全基金運営委員会の開催	11
森林環境保全基金運営委員会の開催（モニタリング調査）	12
平成25年度の事業費	15
平成25年度の事業成果	16
おわりに	17
お問い合わせ	18

はじめに

本県は、県土面積の78%を森林が占める、全国有数の森林県です。その森林は、洪水や土砂災害から県土を保全して県民の生命や財産を守るとともに、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するなど、極めて重要な機能を有しており、私たちの暮らしと切り離すことができない、何ものにも代えがたい貴重な財産です。

しかし、社会経済情勢の変化に伴い、民有林の多くは手入れが行き届かず、荒廃が進み、森林の持つ公益的機能が十分に発揮できなくなる恐れがあります。

このため、県では平成24年度から「森林環境税」を導入し、県民の暮らしを支えるかけがえのない山梨の森林を、健全な姿で未来へと引き継いでいくための様々な施策を実行しています。

ここに、導入2年目にあたる平成25年度の森林環境保全基金事業の実施状況を取りまとめ、県民の皆様にご報告いたします。

事業体系

森林環境保全基金事業では、以下の「3つの基本施策」に基づき事業を行っています。

多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり

木材・木質バイオマスの利用促進

社会全体で支える仕組み

各基本施策ごとの事業内容は、次のとおりです。

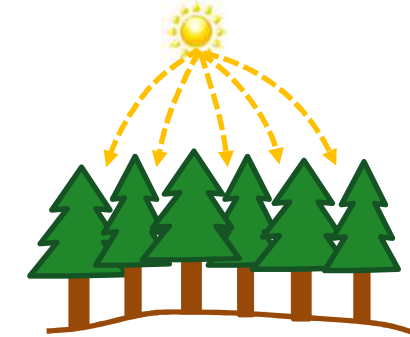
基本施策	事業名	事業内容
多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり	- 1 荒廃森林再生事業	荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生
	- 2 里山再生事業	長期間放置され、低木類や竹・つるの繁茂により荒廃した里山林を再生
	- 3 広葉樹の森づくり推進事業	広葉樹の植栽により、水源涵養や生物多様性などの公益的機能を増進
木材・木質バイオマスの利用促進	- 1 甲斐の木づかい推進事業	県産材を利用する意識を高めるため、県産材を使用した学習用備品を学校施設等へ導入するための経費を助成
社会全体で支える仕組み	- 1 県民参加の森林づくり推進事業	森林の持つ様々な機能を多くの県民に理解していただき、県民参加の森づくりを進めるため、普及啓発事業を実施
	- 2 森林体験活動支援事業	子どもたちが森づくりの重要性や必要性を学び、森林を守る心を育むため、教育機関等が行う森林体験活動の費用を助成
	- 3 地域の森づくり活動支援事業	社会全体で森林を守り育てる気運の醸成を図ることを目的に、NPO等民間団体が行う森林整備活動の費用を助成
	- 4 森林環境保全基金運営委員会の開催	森林環境税活用事業の効果検証等に、広く県民の意見を反映させるため、森林環境保全基金運営委員会を開催

次ページより、平成25年度の実施内容を、各事業ごとに紹介します。

多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり

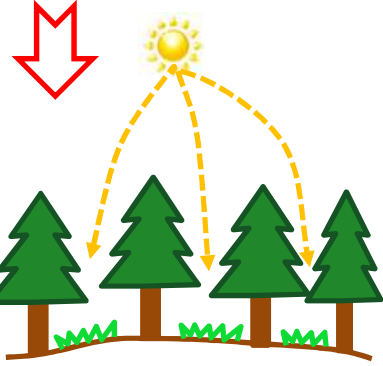
- 1 荒廃森林再生事業

植栽後に適切な森林整備が行われなかったために荒廃した人工林を整備しました。



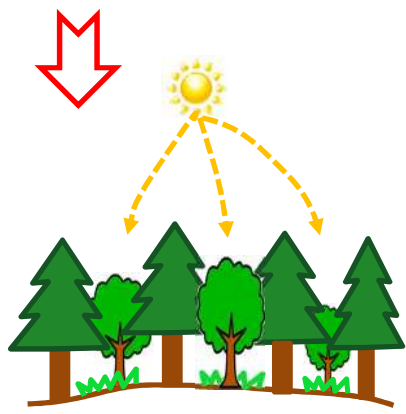
立木が混み合い
林床部に光が届かない。

間伐実施



林内に適度な空間ができ、林床部に光が届き、下草が生える。

更に数年後



針葉樹と広葉樹が入り混じった森林（針広混交林）に遷移。

事業費

単位：円

区分	全体 (A+B)	完了 (A)	繰越 (B)
全体	420,162,518	90,634,154	329,528,364
うち森林環境税	239,351,378	55,749,259	183,602,119

事業量

作業内容		全体 (A+B)	完了 (A)	繰越 (B)
間伐	H24年度繰越分	388ha	388ha	0ha
	H25年度分	799ha	153ha	646ha
	計	1,187ha	541ha	646ha

H26年9月末現在で、繰越となった646haのうち333haが完了

山梨市三富上釜口地内 間伐2.92ha（ヒノキ31年生）



整備前



整備後

南部町上佐野地内 間伐0.46ha 作業道307m（スギ・ヒノキ48年生）



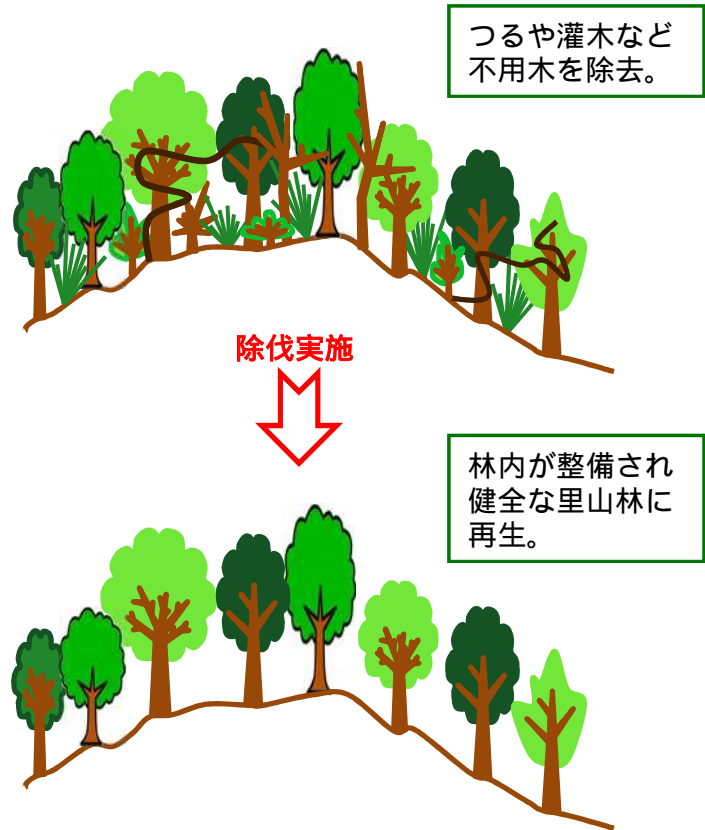
整備前



整備後

- 2 里山再生事業

つるや灌木の繁茂により荒廃した、住宅地や農地周辺の森林（里山林）を整備しました。



事業費

単位：円

区分	全体 (A+B)	完了 (A)	繰越 (B)
全体	43,595,625	14,598,080	28,997,545
うち森林環境税	31,851,370	10,714,804	21,136,566

事業量

作業内容		実施予定	完了 (A)	繰越 (B)
除伐	H24年度繰越分	57ha	57ha	0ha
	H25年度分	59ha	26ha	33ha
侵入竹の除去(H25年度分)		2ha	2ha	0ha
計		118ha	85ha	33ha

H26年9月末現在で、繰越となった33haのうち23haが完了

甲斐市上菅口地内 除伐・集積13.00ha



整備前



整備後

身延町大野地内 侵入竹の除去・集積1.18ha



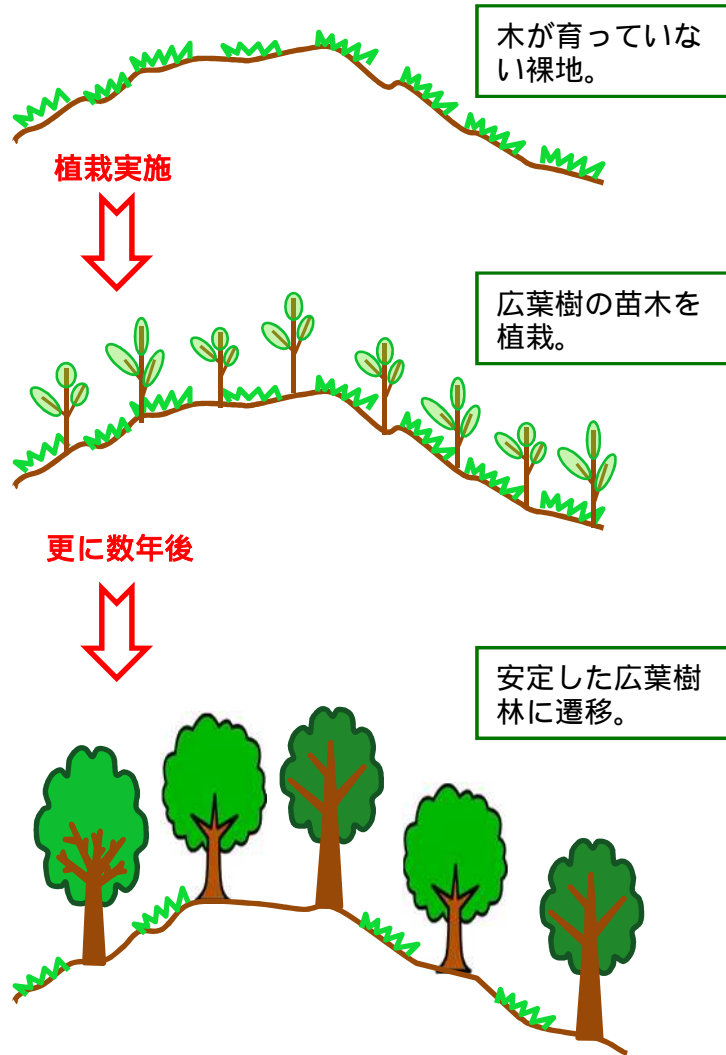
整備前



整備後

- 3 広葉樹の森づくり推進事業

伐採後に植栽がなされていない山に、広葉樹の苗木を植栽しました。



事業費

単位：円

区分	全体 (A+B)	完了 (A)	繰越 (B)
全体	48,211,857	47,072,879	1,138,978
うち森林環境税	23,766,252	23,135,018	631,234

事業量

作業内容	実施予定	完了 (A)	繰越 (B)
広葉樹植栽	11ha	9ha	2ha
保育(下刈)	17ha	17ha	0ha

H26年9月末現在で、繰越となった2haは全て完了

富士川町平林地内 植栽・獣害防除1.84ha (ミズナラ)



整備前



整備後

富士吉田市上暮地地内 植栽・獣害防除・下刈2.69ha
(ヤマザクラ・カエデ・ケヤキ)



整備前



整備後

木材・木質バイオマスの利用促進

- 1 甲斐の木づかい推進事業

県産材を利用する意識を醸成し、利用促進を図るため、県産材で作製した学習用備品を小学校 3 校 に導入しました。

金額：円

補助対象（学校名）		学習用備品名	数量	補助金額
小菅村（村立小菅小学校）		机・椅子	30組	900,000
丹波山村（村立丹波小学校）		机・椅子	5組	150,000
(学)二十一世紀平和の灯国際文化学園（素和美小学校）		机・椅子	35組	1,050,000
計	3校		70組	2,100,000

小菅村立小菅小学校の授業風景



【児童のご感想】

- ・木でできているので座り心地が良い。
- ・木製なので、自然の中で勉強しているようで気持ちがいい。
- ・机が広く、物がたくさん入る。椅子は高くて座りやすい。
- ・ノートを書きやすくなった。

丹波山村立丹波小学校の授業風景

【先生・児童のご感想】

- ・木の温かみを感じられ、使いやすい。
- ・椅子が大きくて座りやすい。机も広くて頑丈で、角がとってあるので使いやすい。
- ・木のぬくもりを感じられ、とても香りが良い。つるつるしていて気持ちいい。
- ・ネジ以外は全て木でできているので好き。他の学校の子に自慢できる



社会全体で支える仕組みづくり

- 1 県民参加の森林づくり推進事業

「地球温暖化防止」、「水源の涵養」など、森林のもつ公益的機能について多くの県民に理解していただき、県民参加の森林づくりを進めるための普及啓発事業を行いました。

H25年度は、県内各地で行われたイベントで「木質バイオマス利用体験教室」を開催し、ペレットストーブや薪ストーブの利用方法の説明などを行い、木質バイオマス利用をPRしました。

金額：円

イベント名	主催	会場	来場者数()	事業費
勝沼ぶどうまつり	甲州市かつぬまぶどうまつり実行委員会	勝沼中央公園広場	85,000人	
県民の日記念行事	県民の日記念行事実行委員会事務局	富士山アリーナ(屋内)	3,500人	
森林のフェスティバル	山梨県森林環境部林業振興課	小瀬スポーツ公園	15,000人	
甲州富士川まつり	富士川町商工観光課	利根川公園スポーツ広場	20,000人	
計	4回		123,500人	570,460

主催者発表来場者数



木質バイオマスを利用した暖房器具のPR
(ペレットストーブや薪ストーブなどの利用方法の説明)

- 2 森林体験活動支援事業

子どもたちが森林体験活動を通じて森林の重要性を学ぶことで、将来にわたり森林を守っていく心を育むことを目的に、教育機関などが行う森林体験活動の費用を助成しました。

H25年度は、11の教育機関等が行った森林内で行う活動に対し、助成しました。

金額：円

補助対象（所在地）	活動場所	活動内容	参加人数	助成金額
菜の花保育園（甲府市）	武田の杜	森林散策、自然観察等	37名	61,000
かほる幼稚園（甲府市）	キープ自然学校	森林散策	105名	171,000
山宮保育園（甲府市）	武田の杜、オオムラサキセンター	森林散策、植樹等	70名	157,200
山梨英和幼稚園（甲府市）	武田の杜、双葉水辺公園、金川の森ほか	自然観察、森林体験	95名	186,000
甲運小学校（甲府市）	鳴沢村富士山	自然学習、獣害防除	61名	252,000
赤尾保育園（甲州市）	キープ自然学校	動物観察、木の実拾い等	58名	139,200
みいづ保育園（甲州市）	ハンモックの森、ザゼンソウ公園	森林散策、炊事等	69名	169,900
加納岩小学校（山梨市）	武田の杜	森林散策、間伐材工作等	81名	200,750
牧丘第三小学校（山梨市）	金川の森、美し森ほか	森林散策、自然学習等	53名	157,700
山梨小学校（山梨市）	県立八ヶ岳少年自然の家	オリエンテーリング	56名	79,990
市川南幼稚園（市川三郷町）	環境科学研究所、富士スバルランド	森林散策、自然観察等	50名	167,100
計	11教育機関		735名	1,741,840

- 2 森林体験活動支援事業

子どもたちは、森林の中で楽しく元気に活動しました。その様子を写真で紹介します。

甲運小学校（植樹・獣害防除）



みいづ保育園（森林散策）



市川南幼稚園（森林散策）



かほる幼稚園（森林散策）



山梨小学校（オリエンテーリング）



- 3 地域の森づくり活動支援事業

多くの県民が、森づくり活動を通じて森林の果たしている役割について理解を深め、社会全体で森林を守り育てる気運の醸成を図るため、NPO等の民間団体や地域住民が行う森林整備活動に対し、費用を助成しました。

金額：円

補助対象	活動場所	活動内容	参加人数	補助金額
甘利山倶楽部	葦崎市旭町 甘利山財産区有林	草刈、倒木処理、獣害防除等	50名	241,500
七覚むらづくり協議会	甲府市 右左口町地内私有林	除伐、歩道補修	30名	100,000
わんぱく森の塾	甲州市 塩山牛奥地内私有林	間伐	5名	34,000
百年まちづくりの会	笛吹市 境川町地内私有林	植樹、伐採等	25名	54,000
北富士林業研究会	富士河口湖町 河口大萱地内私有林	植樹、間伐等	72名	250,000
計	5団体		231名	679,500

の3団体の活動は、大雪の影響でH26年度へ繰越となりました。

甘利山倶楽部（下刈、獣害防除）



百年まちづくりの会（植栽、伐採等）



- 4 森林環境保全基金運営委員会の開催

森林環境税を活用した事業の成果の検証等に、広く県民の方の意見を反映させるため、森林環境保全基金運営委員会を開催しました。
 年度中の2回の委員会において、各委員から活発なご意見をいただきました。

区分	開催日	場所	内容	金額：円
				事業費
第1回	H25.7.24	恩賜林記念館	H24年度事業の実績、H25年度事業、基金の管理状況など	86,270
第2回	H26.3.13	恩賜林記念館	H25年度事業の進捗、H26年度事業、事業効果の検証など	76,052
計	2回			162,322

第1回委員会の開催状況（H25.7.24）



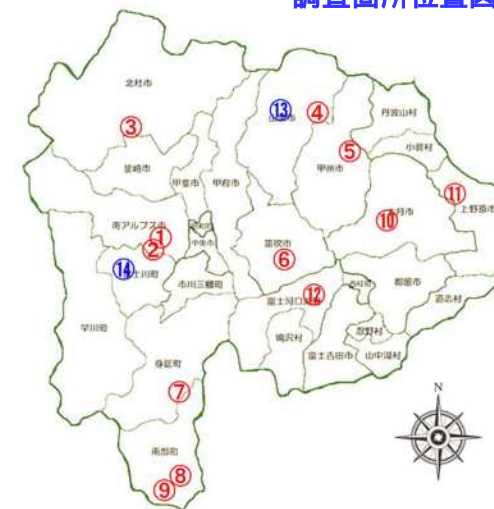
第2回委員会の開催状況（H26.3.13）



- 5 森林環境保全基金運営委員会の開催（モニタリング調査）

森林環境税を活用して実施した森林整備事業の効果検証のため、25年度から「モニタリング調査」に着手しました。
今後、継続して調査を行い、現れた効果について皆様に分かりやすくご報告いたします。

調査箇所位置図



事業名	箇所数	事業費
荒廃森林再生事業	12	642,000
広葉樹の森づくり推進事業	2	

調査箇所一覧表

事業名	番号	箇所名	樹種	林齢 (年生)	本数 (本/ha)	平均胸高直径 (cm)	植被率 (%)	木本種数 (種)	標高 (m)	地角	斜度 (度)
荒廃森林再生		南アルプス市上宮地	ヒノキ	42	2,350	18.3	2.3	11	650	西	32
		南アルプス市平岡	ヒノキ	38	1,550	20.6	5.1	6	870	北	34
		北杜市武川町三吹	ヒノキ	50	875	26.4	19.6	7	550	北東	29
		山梨市三富上釜口	ヒノキ	31	1,100	24.8	2.6	12	830	東	36
		甲州市塩山上萩原	ヒノキ	17	3,225	10.8	0.8	7	880	北西	9
		笛吹市御坂町上黒駒	ヒノキ・アカマツ	36	1,425	21.3	15.0	13	700	南西	25
		南巨摩郡身延町清子枯上	スギ・ヒノキ	57	950	26.5	22.6	0	500	東	31
		南巨摩郡南部町井出竹の沢	スギ・ヒノキ	52	1,450	25.0	4.9	3	350	南西	34
		南巨摩郡南部町富士池の山	スギ・ヒノキ	53	1,625	22.6	9.5	3	400	南西	33
		大月市笹子町黒野田屋影	ヒノキ	50	1,575	21.5	0.1	0	700	南	35
		上野原市西原腰掛	ヒノキ	29	2,050	18.5	1.1	2	570	南西	37
	南都留郡富士河口湖町大石節待山	スギ	58	1,250	24.4	1.1	1	1,030	東	32	
広葉樹の森づくり推進		山梨市牧丘町杣口杣口山	ミズナラ	1	1,450	-	-	-	1,780	南	18
		南巨摩郡富士川町平林奥仙重	クミナラ	1	1,800	-	-	-	1,750	南西	30

本数についてはヘクタールあたりに換算

- 5 森林環境保全基金運営委員会の開催（モニタリング調査）

強度間伐の実施前後における、森林内の状況の把握、光環境の変化、下層植生の回復状況、表土の流出状況 について継続的に調査します。

調査項目（荒廃森林再生事業）

1 毎木調査：残存木の生育状況を調査

・20m×20mの調査区内の成立木の樹種、胸高直径等のデータを採取



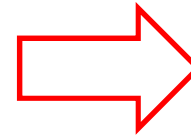
毎木調査状況（胸高直径の測定）

2 光環境調査：開空度の経年変化を調査

・魚眼レンズ付カメラで樹冠方向の全天空写真を撮影し、開空度を測定
・事業実施前後に同じ場所、類似条件下で撮影し、開空度を比較



施業前の全天空写真



施業後の全天空写真

3 植生・更新調査：植被率の経年変化を調査

・調査区内に1m×1mの枠を10箇所設け、写真を撮影し、下層植生が覆っている面積比率を算定



林床部に設置した調査枠内の状況

4 土壌移動量調査：土砂流出量の経年変化を調査

・調査区内に土砂受け箱を設置し、内部に溜まった土砂の乾燥重量を測定



土砂受け箱設置状況

- 5 森林環境保全基金運営委員会の開催（モニタリング調査）

無立木地に広葉樹を植栽する事業なので、当面は 植栽木の成長状況 について継続的に調査します。

調査項目（広葉樹の森づくり推進事業）

1 活着状況の調査

・ 1.0m × 1.0mの調査区内の植栽木の活着状況を目視で調査し、活着率を算定。



調査区の状況



生育状況の確認



2 根元径の測定

・ 調査区内の植栽木の根元径を測定し、経年変化を調査。



根元径の測定

3 樹高の測定

・ 調査区内の植栽木の樹高を測定し、経年変化を調査。



樹高の測定

平成25年度の事業費

平成25年度の事業費（全体・国庫補助金・森林環境税）は下表のとおりです。
合計で、**3億86万円余**の森林環境税を使い、各種事業を行いました。

基本施策	事業名	事業費		
		全体	国庫補助金	森林環境税
多様な公益的機能の維持・ 増進を図る森づくり	荒廃森林再生事業	420,162,518	180,811,140	239,351,378
	里山再生事業	43,595,625	11,744,255	31,851,370
	広葉樹の森づくり推進事業	48,211,857	24,445,605	23,766,252
木材・木質バイオマスの 利用促進	甲斐の木づかい推進事業	2,100,000	0	2,100,000
社会全体で支える仕組み	県民参加の森林づくり推進事業	570,460	0	570,460
	森林体験活動支援事業	1,741,840	0	1,741,840
	地域の森づくり活動支援事業	679,410	0	679,410
	森林環境保全基金運営委員会の開催	804,322	0	804,322
合計		517,866,032	217,001,000	300,865,032

平成26年度へ繰越した金額を含む。

平成25年度の事業成果

平成25年度事業を実施したことにより得られた成果をまとめました。

	事業名	計画量		H25年度実績	事業実施による効果
		5ヶ年 (H24～H28)	年平均		
多様な公益的機能の 維持・増進を図る 森づくり	荒廃森林再生事業	4,000ha	800ha	541ha (646ha)	本年2月の大雪の影響などにより、646haが26年度へ繰越となったが、24年度からの繰越分388haを加えた541haの荒廃森林の再生が図られた。 (繰越646haのうち、333haが9月末までに完了)
	里山再生事業	500ha	100ha	85ha (33ha)	本年2月の大雪の影響などにより、33haが26年度へ繰越となったが、24年度からの繰越分57haを加えた59haの里山林の再生が図られた。 (繰越33haのうち、23haが9月末までに完了)
	広葉樹の森づくり 推進事業	100ha	20ha	9ha (2ha)	9haの伐採跡地等で広葉樹の植栽が行われ、公益的機能の維持・増進が図られた。大雪の影響などにより繰越となった2haも完了済。
木材・木質バイオマスの 利用促進	甲斐の木づかい推進事業	500組	100組	70組	県産材の利用促進に加え、導入した3校の児童からも好評を得ており、今後の更なる利用拡大が期待できる。
社会全体で支える 仕組み	県民参加の森林づくり 推進事業	—	—	—	木質バイオマス利用体験教室として、県内4箇所の既存イベントにブースを出展し、ベレットストーブや薪ストーブの展示説明を行い、木質バイオマス利用についての普及啓発を行った。
	森林体験活動支援事業	56教育機関等	11教育機関等	11教育機関等	735名の参加のもとで森林体験活動が行われ、子どもたちが楽しみながら森林について学ぶ場を提供できた。
	地域の森づくり活動 支援事業	68団体	14団体	5団体	231名の参加のもとで森林整備活動が行われ、地域主体による森林整備への足がかりができた。
	森林環境保全基金 運営委員会の開催	10回	2回	2回	各委員より県民を代表する意見をいただき、今後の事業内容等についてを検証することができた。 また、県内14箇所で事業効果検証のためのモニタリング調査に着手した。

()内の数字は、平成26年度への繰越面積

おわりに ～ 今後に向けて～

森林環境税の導入から2年目となった平成25年度事業のうち、森林整備事業については、平成26年2月の大雪の影響で、大幅な遅れが発生しましたが、9月までに予定していた箇所を概ね完成させることができました。

また、県産材の机・椅子を導入する「甲斐の木づくり推進事業」や、子どもたちが森林に親しむ活動に対し助成する「森林体験活動支援事業」などについては、年々、助成を希望する学校や団体が増えています。

水源の涵養、土砂災害防止、二酸化炭素の吸収など、森林は私たちの生活にさまざまな恩恵をもたらしています。

これからも、県民の皆様とともに山梨の森林を守り育てるために、森林環境税を有効に活用して参ります。

お問い合わせ

税を活用した事業について

山梨県庁森林環境部森林環境総務課	・ ・ ・ ・ ・	055-223-1634
中北林務環境事務所	・ ・ ・ ・ ・	0551-23-3089
峡東林務環境事務所	・ ・ ・ ・ ・	0553-20-2722
峡南林務環境事務所	・ ・ ・ ・ ・	055-240-4168
富士・東部林務環境事務所	・ ・ ・ ・ ・	0554-45-7813

税の仕組みについて

山梨県庁総務部税務課	・ ・ ・ ・ ・	055-223-1387
------------	-----------	--------------